

名古屋大学アイソトープ総合センター

 $^{87}\text{Rb}$  $^{36}\text{Cl}$  $^{60}\text{Co}$  $^{55}\text{Mn}$  $^{45}\text{Ca}$  $^{32}\text{P}$ 

# Tracer

 $^{57}\text{Co}$  $^{35}\text{S}$  $^{129}\text{I}$  $^{131}\text{I}$  $^{40}\text{K}$  $^{137}\text{Cs}$  $^{51}\text{Cr}$  $^3\text{H}$  $^{99\text{m}}\text{Tc}$  $^{14}\text{C}$  $^{51}\text{Cr}$  $^{125}\text{I}$  $^{14}\text{C}$  $^{137}\text{Cs}$  $^{129}\text{I}$  $^{40}\text{K}$  $^{75}\text{Se}$  $^{57}\text{Co}$  $^{147}\text{Sm}$  $^{55}\text{Mn}$ 

●

 $^{32}\text{P}$  $^{22}\text{Na}$  $^3\text{H}$  $^{36}\text{Cl}$  $^{87}\text{Rb}$  $^{45}\text{Ca}$  $^{35}\text{S}$  $^{99\text{m}}\text{Tc}$ 

2003 Vol. 32

 $^{60}\text{Co}$

# Tracer 第32号

## 目 次

### 卷頭言

|                                |      |    |
|--------------------------------|------|----|
| これからのアイソトープセンター .....          | 西澤邦秀 | 1  |
| 国立大学アイソトープ総合センター長会議に出席して ..... | 山岸裕孝 | 3  |
| 平成14年度 共同利用研究課題一覧 .....        |      | 4  |
| 平成14年度 センター利用者一覧 .....         |      | 8  |
| 講習会・学部実習 .....                 |      | 12 |
| 講習会修了者名簿 .....                 |      | 15 |
| センターを利用しての学位授与者 .....          |      | 18 |
| 放射線安全管理室からのお知らせ .....          |      | 20 |
| 機器紹介 .....                     |      | 20 |
| 委員会の報告 .....                   |      | 21 |
| ご案内 .....                      |      | 21 |
| 人事異動 .....                     |      | 21 |
| 編集後記 .....                     |      | 22 |

## これからのアイソトープセンター

日本放射線安全管理学会 会長  
(名古屋大学アイソトープ総合センター)  
西澤邦秀

平成16年4月以降国立大学は例外無く法人化されることになっている。各大学においては、法人化に備えて、どのような組織運営体制とするべきか、知恵を絞り、心を碎いている。アイソトープセンターも必然的にこの再編の流れの中に飲み込まれており、落ち着きどころを模索している。各大学によってアイソトープセンターの位置付けが異なるので、アイソトープセンターのあり方は大学ごとに異なるものと思われる。これから、本格的な再編の議論が始まると思われるが、本稿が印刷される頃には、既に体制が決しているかも知れない。

そこで、法人化と再編にかかわりが深い、アイソトープセンターの学内における役割について、考えてみることとする。その中でも法人化後の評価との関係で、専任教官はどうあるべきかを、厳しく自問してみる。

全国のどのアイソトープセンターも、全学の放射線安全管理、共同利用、教育訓練、独自の研究開発の4つの目的のために設立されている。かつて、放射線安全管理の意識も低く、野放図にRIが使われていた時代があった。だからこそ放射線安全管理の中心としてアイソトープセンターが必要となったわけである。アイソトープセンターを設置することによって、放射線安全管理上の顕在化していた問題の多くが解決してきた。そうなると、現状を維持するのみであればアイソトープセンターの必要は無い、とも言える。アイソトープセンターがあるから、良好な状態が維持されている面もあるので、センターは必要である、との反論もある。共同利用施設として存続するためだけであれば、放射線管理は業務依託で事足りる。教官の存在意義は何処にあるのであろうか。

全学共同利用のコバルト60照射施設は、原子力委員会の放射線利用委員会が共同利用を調整しており、専任教官がいないにも係らず円滑に運営利用されている。アイソトープセンターにおいても、共同利用施設として円滑な運営を維持するだけであれば、委員会方式で十分であり、管理室がしっかりとせなければ必ずしも教官を必要としないと思われる。

教育訓練に関しては、当センターは全国に先駆けてRIの安全取扱教育に実習を取り入れ、講義と実習をシステムティックに組み合わせたスタイルを確立させ、教育ビデオを独自に開発した実績を持っている。しかしながら、一度完成したシステムを運用していくのみの教育に専任教官は必要であろうか。現に、センターの方式を取り入れて、センターに於いて各部局の教育訓練が行われている。退官した専門の先生を非常勤講師として迎えることでも十分用は足りるはずである。特に、法人化後は、外部人材の多様な運用方法が可能になると思われる。

独自の研究開発には二通りの意味がある。RI利用の新しい技術開発と、これまで述べて来た放射線安全管理、共同利用、教育訓練等を包含する広い意味での放射線安全管理に関する研究開発である。前者のRI利用は、かつては最先端の花形技術であったが、世界的にみても、もはや成熟した技術となっており、ありふれた研究手段の一つとなっている。最近では、RIを利用する新しい技術は、ほとんど開発されて

いない。後者の放射線安全管理に関する研究では、当センターは多くの実績を重ねて来ている。

現在、再編の議論のなかで、組織のミッションが問われている。放射線安全管理に関する研究成果をセンター及び全学の放射線管理、教育訓練、共同利用の現場へ応用し、更には全国および世界へ普及させて行くのが、アイソトープセンター教官のミッションであろう。

研究は自由な発想で行われるべきであることは、間違いない。但し、敢えて極端な例を作つてみると、農学研究科において英文学を研究したり、法学研究科において半導体の研究を行うことが許されるとは思わない。ポジションのみを確保すれば、何をしても良いと言うものでは無い。どのような組織に所属しようとも、教官の研究活動は、組織のミッションの枠の中にある。アイソトープセンターにおいても然りである。アイソトープセンターに固有の研究テーマが枯渇して、既存の放射線管理や教育訓練を踏襲しているだけの状態になったときは、アイソトープセンターの研究に関するミッションは完成したことになる。組織に新しい研究対象が無くなった時が、組織に教官がいらなくなる時である。

昨年、放射線安全管理を新しい学問分野として確立することを目的として日本放射線安全管理学会が設立され、学会の事務局は当センターにおかれている。放射線安全管理学は若い学問であり、当センターはこの若い学問を発展させる中心として活発に活動していくつもりである。法人化後に定期的に行われる厳しい評価に耐えるためには、これからアイソトープセンターの教官は、常にセンターのミッションを意識して研究活動を行つて行かねばならないものと思われる。関係各位には、アイソトープセンターを厳しくも、暖かく見守つて下さるようお願いしたい。

# 国立大学アイソトープ総合センター長会議に出席して

名古屋大学アイソトープ総合センター

専門職員 山 岸 裕 孝

第26回国立大学アイソトープ総合センター長会議が、去る6月6日（木）広島大学事務局1会議室にて、文部科学省研究振興局学術機関課織田島庶務・学術資料係長他の出席を得て、開催された。

初めに恒例により当番校のセンター長を議長に選出、織田島係長から①アイソトープ総合センターも動物実験施設や遺伝子実験施設などと組織を一にする例えは総合分析実験センター構想に組み入れられることを前提にしなければならない。②研究支援のための研究基盤支援促進経費や研究基盤支援促進設備費など優先的に配分することになる。③行政評価局による「国立大学等におけるR Iの管理に関する行政評価・監視」が、平成14年度も引き続き九州地区で行われるので、各地区的指掌事項等を参考に法令に基づいて対応して欲しい旨報告があった。

報告事項として幹事会より、①センター長会議に先立ち幹事会、教官懇談会を開催したこと、幹事会では研究基盤支援促進経費・研究基盤支援設備費について、法人化について、センター長会議の今後の展開について、放射性同位元素等取扱施設安全管理担当教職員研修当番校について話し合われたこと、②教官懇談会では、グループ別討議を行わなかった旨報告があった。

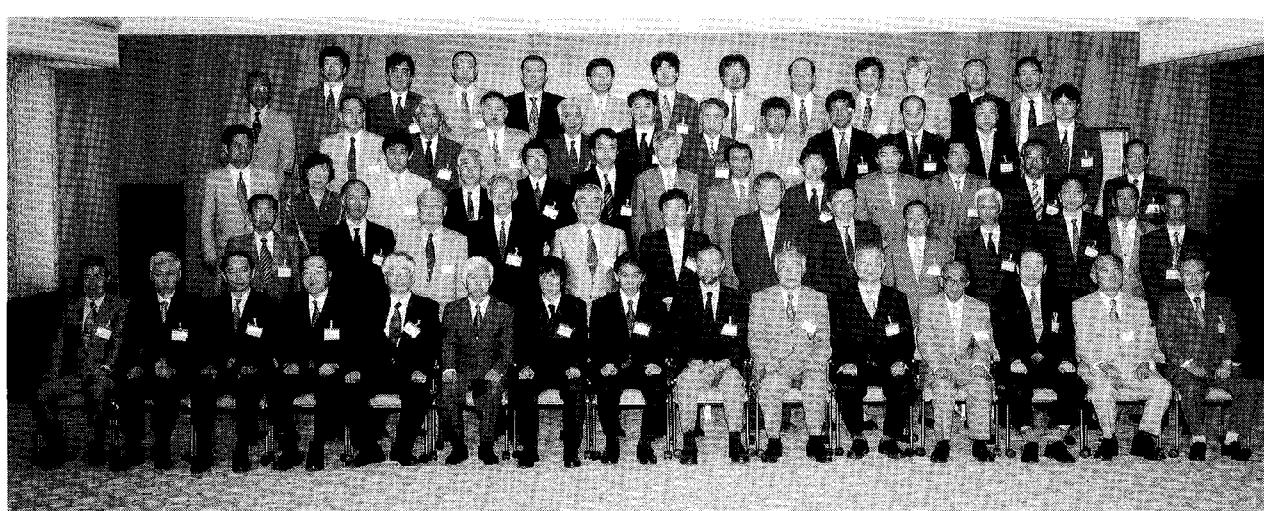
次いで、協議事項として、①法人化後のセンター

のあり方について及び②独立法人におけるセンターの対応について、各大学からセンターに教官を置く必要性、細分化された各センターの一元化等現状と今後の展望について発言があった。文部科学省からは、各大学の中で各センターの必要性が問われるため文科省としては大学の判断にすべて任せ、大学へ配分した予算の範囲内で各センターの設立・廃止が可能である。また、全国的にセンターの統合については温度差があり、文科省としては各大学から提出された資料に基づき評価を行い、研究基盤経費等を大学に配分する。予算を確保するためには大学内の位置付けは重要である旨発言があった。

③今後のセンター長会議のあり方については、会則の変更は行う必要があるが、構成校をどこまで広げるかまた何を行っていくのかは今のところ不明で、次年度までに幹事校で検討することが決定された。

④平成15年度放射性同位元素等取扱施設安全管理担当者教職員研修当番校については、名古屋大学で開催することが決定された。

⑤第27回国立大学アイソトープ総合センター長会議当番校については、神戸大学で開催することが決定された。



## 平成14年度 共同利用研究課題一覧

### A. 本館

| 学 部         | 所 属                               | 研 究 課 題   | No. |
|-------------|-----------------------------------|---|-----|
| 理学部・理学研究科   | 素粒子宇宙物理学専攻 基本粒子研究室                | 高純度鉛板に含まれる放射能の測定と核種の同定                          | 1   |
|             | 物質理学専攻 生物化学研究室                    | I-125を用いたタンパク質標識実験                              | 2   |
|             |                                   | C-14, S-35, H-3を用いたトレーサー実験                      | 3   |
|             |                                   | LSC廃液の処理  | 4   |
|             |                                   | オルガネラの生合成研究（特にミトコンドリア、クロロプラスト等）                 | 5   |
|             | 生命理学専攻 機能調節学講座<br>超分子システム研究グループ   | 細胞標識による細胞膜裏打ちタンパク質挙動の解析                         | 6   |
|             |                                   | 神経細胞表面 細胞接着分子の結合タンパク質の解析                        | 7   |
|             | 生命理学専攻 超分子機能学講座<br>感覚運動研究グループ     | 人工膜へのNa-22の取り込み実験                               | 8   |
|             |                                   |   |     |
|             |                                   |   |     |
| 医学部・医学研究科   | 分子総合医学専攻 病態内科学講座<br>病態修復内科学       | 細胞の酸化ストレス応答                                     | 9   |
|             | 細胞情報医学専攻 脳神経病態制御学講座<br>脳神経外科学     | アポトーシス関連遺伝子の発現調節                                | 10  |
|             |                                   | レチノイン酸と甲状腺ホルモンの相互作用                             | 11  |
|             | 機能構築医学専攻 病態外科学講座<br>病態制御外科学       | マウスにおける甲状腺ホルモンのZAKI-4発現に及ぼす作用                   | 12  |
|             |                                   | ホルモン産生副腎腫瘍の分子生物学的手法を用いた病因解析                     | 13  |
|             |                                   | 骨芽細胞に対するホルモン・サイトカインの影響                          | 14  |
|             | 保健学科 放射線技術科学専攻<br>基礎放射線技術学講座      | 各種放射能（線）測定器の精度評価実験                              | 15  |
|             |                                   | R I貯留槽の水モニタの高精度化と校正方法の開発                        | 16  |
|             |                                   | 低レベル放射能の測定                                      | 17  |
|             | 保健学科 放射線技術科学専攻<br>医用放射線技術学講座      | H P G e 検出器によるγ線測定                              | 18  |
|             |                                   | H P G e 検出器の検出効率の超精密測定とその応用                     | 19  |
| 工学部・工学研究科   | 生物機能工学専攻 遺伝子工学講座                  | 糖転移酵素遺伝子群の微生物からのクローニング及びその活性測定                  | 20  |
|             |                                   | クロマチン構造変化の解析                                    | 21  |
|             |                                   | クロマチン免沈   | 22  |
|             |                                   | クロマチソリモデリング因子の in vitro translation             | 23  |
|             | 原子核工学専攻 原子核計測学講座                  | H P G e 検出器によるγ線測定                              | 24  |
|             |                                   | H P G e 検出器の検出効率の超精密測定とその応用                     | 25  |
|             |                                   | 非密封放射性同位元素の取り分け                                 | 26  |
|             | 原子核工学専攻 エネルギー環境工学講座               | コンクリート材料中のH-3, C-14濃度の測定                        | 27  |
|             |                                   | 環境中のH-3の測定                                      | 28  |
|             | 結晶材料工学専攻 光エネルギー-結晶工学講座            | Na-22のβ+粒子（陽電子）が物質内の電子とともに消滅する際に放出するγ線のエネルギー解析  | 29  |
|             | エネルギー理工学専攻 応用核物理学講座               | β, γ 検出器特性評価                                    | 30  |
| 農学部・生命農学研究科 | 生物機構・機能科学専攻 バイオサイエンス講座<br>生物相関進化学 | 植物病原菌の病原性機構の解析                                  | 31  |
|             | 生物機構・機能科学専攻 分子細胞機構学講座<br>微生物学     | 大腸菌, 分裂酵母, シロイスナズナにおける各種外界刺激に応答した情報伝達と遺伝子発現調節機構 | 32  |
|             |                                   | 昆虫ペプチドホルモン遺伝子の発現調節機構の解析                         | 33  |
|             | 生物機構・機能科学専攻 生物機能分化学講座<br>資源昆虫学    | 昆虫ホルモンの作用機構の解析                                  | 34  |
|             |                                   | 植物の生体防御機構の解析                                    | 35  |
|             |                                   | 魚類の網膜及び松果体のメラトニン放出リズム                           | 36  |
|             | 生物機構・機能科学専攻 生物機能分化学講座<br>動物比較情報学  | 時計遺伝子の発現調節                                      | 37  |
|             |                                   | 松果体メラトニンの測定                                     | 38  |
|             | 応用分子生命科学専攻 バイオサイエンス講座<br>動物行動統御学  | ストレス及び性ステロイドホルモンなどによる生殖機能の調節機序                  | 39  |
|             | 応用分子生命科学専攻 バイオサイエンス講座<br>動物生殖学    | H-3ラベルペプチドリガンドを用いたP S K受容体バインディングアンセイ           | 40  |
|             | 応用分子生命科学専攻 生命機能化学<br>生理活性物質化学     |   |     |

|                                     |   |   |                            |
|-------------------------------------|---|---|----------------------------|
|                                     | S-35 PAPSを用いたチロシン硫酸化酵素反応実験  | 41  |                            |
|                                     | P-32 ATPを用いたタンパク質リン酸化実験   | 42  |                            |
|                                     | I-125ラベルペプチドを用いたフォトアフィニティーラベル   | 43  |                            |
| 応用分子生命科学専攻 応用遺伝・生理学講座<br>動物機能制御学    | 鳥類ホルモン遺伝子の発現調節  | 44  |                            |
| 応用分子生命科学専攻 応用遺伝・生理学講座<br>動物生殖制御学    | 栄養・ストレスなどの環境因子による生殖機能の調節機序  | 45  |                            |
| 応用分子生命科学専攻 応用遺伝・生理学講座<br>動物細胞生物学    | 小腸微絨毛膜へのGlucose, Na <sup>+</sup> の取り込みについて<br>小腸微絨毛膜における二糖類水解酵素のmRNAの分布について | 46<br>47  |                            |
| 農学研究科 生物情報制御専攻<br>分化情報制御講座 内環境情報制御学 | 植物病原菌の病原性機構の解析  | 48  |                            |
| アイソトープ実験室                           | 有機廃液焼却  | 49  |                            |
| 附属農場                                | 鳥類および哺乳類におけるホルモン濃度の測定   | 50  |                            |
| 附属山地畜産実験実習施設                        | スンクス脱ヨード酵素 (5' D I) 遺伝子のクローニング  | 51  |                            |
| 環境学研究科                              | 地球環境科学専攻 地球環境変動論講座  | 海洋堆積物のγ線スペクトルの測定  | 52                         |
|                                     | 地球環境科学専攻 地球化学講座   | 中性子放射化による地球化学試料の多元素分析と地図環境評価の研究   | 53                         |
| 人間情報学研究科                            | 物質・生命情報学専攻 環境システム論  | I-125汚染甲状腺のin vivoモニタリングの最適化<br>輝尽性螢光体による放射能定量測定法の開発<br>イメージングプレートを用いる甲状腺I-131定量法の開発<br>非電離放射線の個人線量計等へ及ぼす影響<br>ICに及ぼす放射線の影響     | 54<br>55<br>56<br>57<br>58 |
| 環境医学研究所                             | 分子・細胞適応部門 内分泌・代謝分野  | 分子生物学的手法を用いたストレス応答の研究   | 59                         |
|                                     | 分子・細胞適応部門 発生・遺伝分野   | SRC-1ノックアウトマウスにおける甲状腺ホルモン応答性<br>ZAKI-4遺伝子の機能解析<br>マウス肝臓における甲状腺ホルモン応答性遺伝子の検索<br>マウス脳におけるZAKI-4 mRNAの部位的発現                        | 60<br>61<br>62<br>63       |
|                                     | 器官系機能調節部門 神経性調節分野   | P-32のDNA標識を用いた炎症メディエーター受容体のトレーサー実験<br>S-35のRNA標識を用いた炎症メディエーター受容体のin situ hybridization<br>H-3のプロスタンゲランジンE2を用いた炎症メディエーター受容体の発現実験 | 64<br>65<br>66             |
|                                     | 器官系機能調節部門 循環器分野   | 心筋カリウムチャネル遺伝子発現に対する甲状腺ホルモンの作用   | 67                         |
| 地球水循環研究センター                         | 広域水循環変動研究部門   | 海洋植物プランクトンの基礎生産力 (C-14取込速度) の測定   | 68                         |
| 遺伝子実験施設                             | 遺伝子解析分野   | RNAエディティング反応の検出<br>トランスジェニック植物における新規プロモーターの解析<br>核酸のトレーサー実験<br>タンパク質のATPase活性の測定  | 69<br>70<br>71<br>72       |
| 生物分子応答研究センター                        | 動物機能統御部門  | P-32によるDNA／蛋白複合体 (セントロメア領域) の解析<br>+セントロメア関連遺伝子のスクリーニング<br>メダカ性分化関連遺伝子のクローニング   | 73<br>74<br>75             |
| 理工科学総合研究センター                        | 総合エネルギー科学   | プラズマ対向壁表面のH-3分布測定<br>イメージングプレート測定値較正のための低中エネルギーβ線源作製と測定<br>γ線に対するイメージングプレートの計数特性調査  | 76<br>77<br>78             |
| 難処理人工物研究センター                        | 難処理大量人工物無害化処理研究   | C-14標識化合物の土壤中での分解試験<br>標識化合物の微生物菌体中の取り込み実験  | 79<br>80                   |
|                                     | 難処理大量人工物無害化処理研究 (工 遺伝子)   | 糖転移酵素遺伝子群の微生物からのクローニング及びその活性測定<br>脱窒菌の脱窒遺伝子群の解析   | 81<br>82                   |
| 総合保健体育科学センター                        | 保健科学部 健康・スポーツ医学   | ラジオイムノアッセイによる糖代謝 (インスリンシグナル伝達) 系<br>タンパク代謝系タンパク定量<br>標識 (H-3) グルコースによる糖輸送能の測定<br>特異的ペプチドを用いたタンパクリン酸化の測定                         | 83<br>84<br>85             |

|               |  |    |
|---------------|--|----|
| 物質化学会国際研究センター | I-125を用いたタンパク質標識実験及び標識タンパク質を用いたトレーサー実験 | 86 |
| アイソトープ総合センター  | 甲状腺I-131定量測定法の開発                       | 87 |
|               | I-125汚染甲状腺のin vivoモニタリング法の最適化          | 88 |
|               | 輝光性螢光体による放射能定量測定法の開発                   | 89 |
|               | イメージングプレートを用いるI-123甲状腺のモニタリング法の開発      | 90 |
|               | 高周波電磁波がポケット線量計に及ぼす影響                   | 91 |
|               | イメージングプレートの発光スペクトル分析                   | 92 |
|               | 両生類胚の初期発生機構の解析                         | 93 |
|               | RIC講習会実習サンプルの調整                        | 94 |
|               | 各種放射線測定器の校正実験                          | 95 |
|               | 汚染検査における作業者の動作特性の解析                    | 96 |
|               | 遮へい計算用ソフトの開発                           | 97 |
|               | 有機廃液焼却炉の焼却温度特性の解析                      | 98 |

## B. 分館

| 学 部       | 所 属                                | 研 究 課 題   | No.   |
|-----------|------------------------------------|---|---|
| 医学部・医学研究科 | 細胞情報医学専攻 細胞化学講座<br>細胞生物物理学         | 機械受容の分子メカニズム的解明   | 99  |
|           | 分子総合医学専攻 生物化学講座<br>分子生物学・生体高分子学    | 蛋白の化学的クロスリンクおよび結合検定 蛋白をI-125ラベルする<br>糖鎖合成酵素、ミッドカインなどの遺伝子発現解析 P-32ラベルしたDNAプローブを用いてNorthern blotを行う   | 100<br>101                                    |
|           |                                    | 蛋白生合成（ミッドカインやその受容体）の解析<br>S-35ラベルシスティン・メチオニンを用いて細胞を代謝ラベルする  | 102   |
|           |                                    | 糖鎖解析 糖鎖をH-3、C-14やS-35でラベルし解析する  | 103   |
|           | 細胞情報医学専攻 細胞化学講座<br>細胞情報薬理学         | Rho-kinaseなどのリン酸化酵素のシグナル経路を[gammaP-32]ATPを用いて解析する<br>低分子量GTP結合蛋白質RhoファミリーのGTPおよびGDP結合量を、[S-35]GTPgammaSおよび[H-3]GDPを用いて測定する  | 104<br>105                                    |
|           | 機能構築医学専攻 病理病態学講座<br>腫瘍病理学・神経機能病理学  | RETチロシンキナーゼからのシグナル伝達の解析と、RETチロシンキナーゼが原因遺伝子である多発性内分泌腫瘍症（MEN2型）の病態解析、および神経系、腎臓の発生分化におけるRETの生理的役割の解析（P-32でラベルしたプローブを利用して、ライプラリースクリーニング、ノーザンプロットを行いRETチロシンキナーゼに関連した新規遺伝子の同定を行っている）  | 106   |
|           | 分子総合医学専攻 生物化学講座<br>分子細胞免疫学・免疫細胞動態学 | 酸化ストレスが細胞内シグナル伝達に与える影響をP-32を用いたカイオースアッセイ、H-3を用いた細胞増殖応答により調べる<br>IL-2受容体β鎖ノックアウトマウスのT細胞増殖応答をH-3を用いてアッセイする<br>GLO-1ノックアウトマウスの作製において、P-32を用いてサザンプロットを行う  | 107<br>108<br>109                             |
|           | 分子総合医学専攻 病態内科学講座<br>分子細胞内科学        | インスリン分泌に関する蛋白のクローニングと機能解析（S-35, I-125, P-32）<br>脂肪細胞の分化に伴う遺伝子発現の変化に関する研究（S-35, I-125, P-32, H-3）<br>家族性尿崩症の遺伝子解析（S-35, I-125, P-32）<br>家族性サイロキシン結合グロブリンの遺伝子解析、発生機序の解明（S-35, I-125, P-32）<br>血管内皮細胞における無機リン酸輸送に与える薬物の効果の検討（P-32）<br>摂食行動に関する神経ペプチドの発現の研究（S-35, I-125, P-32, H-3）<br>下垂体ホルモン遺伝子発現調節に関する研究（S-35, I-125, P-32, H-3） | 110<br>111<br>112<br>113<br>114<br>115<br>116 |
|           | 分子総合医学専攻 病態内科学講座<br>分子細胞内科学        | CD40L遺伝子導入肺癌細胞にて免役したマウスにおけるCTL活性の誘導をCr-51releasing assayにて検討<br>ヒト肺癌細胞株におけるDNA methyl transferaseの発現の検討   | 117<br>118                                    |
|           | 分子総合医学専攻 病態内科学講座<br>病態修復内科学        | 脾疾患における脾酵素測定の臨床的意義（I-125ラベルした脾酵素を用いたRIAによる測定）<br>脾臓房細胞における細胞内情報伝達機構の解明（I-125ラベルしたペプチドの受容体アッセイ、細胞内メッセンジャーの測定）  | 119<br>120                                    |

|                                     |  |            |
|-------------------------------------|--|------------|
| 分子総合医学専攻 病態内科学講座<br>代謝病態内科学         | 肝炎ウイルス特異的CTL：細胞障害試験、Cr-51<br>肝炎ウイルスタンパクによるリンパ球幼若化反応、H-3  | 121<br>122 |
| 附属病態制御研究施設 がん細胞研究部門                 | 生理活性脂質によるDNA複製調節機構 (C-14, H-3でラベルした脂質の代謝、I-125によるウェスタンプロッティング)   | 123        |
|                                     | DNAポリメラーゼの構造と複製忠実度 (H-3, P-32でラベルしたスクレオチドの取込を調べる)  | 124        |
|                                     | 癌抑制遺伝子産物R bによるDNA複製制御機構 (H-3, P-32でラベルしたスクレオチドの取込を調べる)   | 125        |
| 附属病態制御研究施設 生体防御研究部門                 | 自然免疫の分子機構<br>自然免疫に関わるパターン認識レセプターであるToll-like receptor、免疫機構をつかさどるサイトカイン・ケモカインの遺伝子発現を主にノーザンプロットティング法によって解析する<br>また、Toll-like receptor下流のキナーゼの活性をin vitro kinase assay法によって解析する<br>さらにTLRシグナル伝達に関わる遺伝子のクローニングを行う<br>使用核種：P-32             | 126        |
|                                     | T細胞の増殖活性に対する各種サイトカインの活性を計測する<br>使用核種：H-3   | 127        |
| 機能構築医学専攻 病態外科学講座<br>器官調節外科学         | 肝内結石症例における体系的遺伝子発現異常の検討<br>DNAアレイによる解析；P-32  | 128        |
|                                     | テロメラーゼ活性阻害薬のHepG2 長期培養におけるテロメア短縮効果<br>テロメラーゼ活性測定およびテロメア長測定 (Southern blotting)<br>；P-32, H-3   | 129        |
|                                     | 血管内皮のcontinuous mechanical stretchにおける細胞内signalIKKsのin vitro kinase assay；P-32   | 130        |
| 健康社会医学専攻 発育・加齢医学講座<br>産婦人科学／生殖腫瘍制御学 | 胎盤性ロイシンアミノペプチダーゼ(P-LAP)は胎盤、妊娠血中に豊富に存在するオキシントシナーゼの本体である。-214-183領域(FP3)が绒毛細胞でのP-LAP遺伝子の転写発現に関与するという結果を既に得たが、現在ではこの領域に結合する転写因子をゲルシフト法で検討、また胎盤での発現について生理的および病理的にその変化をNorthern blotにて検討している。また、P-LAP強制発現株やMockについて各種増殖因子刺激による増殖能の変化も検討している | 131        |
|                                     | 胎盤性ロイシンアミノペプチダーゼ(P-LAP)の機能解析の目的で、本遺伝子の過剰発現マウスを作成した。この系におけるP-LAP遺伝子発現の確認ならびにその強度の測定目的でのノーザンプロットティングを行う  | 132        |
| 健康社会医学専攻 発育・加齢医学講座<br>小児科学          | これまでの実験で、CD26は卵巣癌細胞に発現し、卵巣癌患者の腹水添加によりその発現が亢進することから、卵巣癌の腹膜播種に関与することが解明された。今後はCD26強発現の卵巣癌細胞においてH-3を用いて腹膜中皮細胞との接着および遊走能の変化を研究する   | 133        |
|                                     | 子宮内膜、卵巣には胎盤性ロイシンアミノペプチダーゼ(P-LAP)やアミノペプチダーゼA(AP-A)が存在し、月経周期によって発現や分布が変化することをこれまで免疫組織染色やウェスタンプロットなどで確認してきた。今後、P-32を用いたノーザンプロットティングにてmRNAの発現を確認したり、S-35を用いてタンパクの合成や分泌を検討する  | 134        |
|                                     | 慢性良性好中球減少症症例の抗好中球自己抗体に対する免疫応答(クロムリリースアッセイ)   | 135        |
| 細胞情報医学専攻 臨床薬物情報講座<br>医療薬学           | 原発性免疫不全症患者におけるH-3 Thymidineを使ったリンパ球芽球化能の検討   | 136        |
|                                     | レセプター結合実験による脳内神経伝達物質受容体の測定<br>神経精神疾患の実験モデル動物の脳内神経伝達物質受容体の変化をH-3やC-14などを用いた受容体結合実験によって病態との関係を調べる  | 137        |
|                                     | 脳内神経伝達物質の遊離および取りこみ機構の測定<br>神経精神疾患の実験モデル動物から調製した脳スライスを用いて、神経伝達物質の遊離あるいは取り込み機構の変化をH-3やC-14などを用いて調べる  | 138        |
| 機能構築医学専攻 病態外科学講座<br>胸部機能外科学・胸部構築外科学 | 脳内酵素活性あるいは血中ステロイドホルモン含量の測定<br>神経精神疾患の実験モデル動物から調製した脳サンプルの酵素活性をH-3やC-14などを用いて調べ、また同様に採取した血液のステロイドホルモン含量をI-125を用いて測定し、病態との関連を調べる  | 139        |
|                                     | 原発性肺癌 (non-small cell carcinoma)における遺伝子解析<br>(p53 geneにおけるexon2-11の変異とその下流遺伝子(mdM2など)の発現の変化をSSCP, Northern blot法で解析を実行しています。)  | 140        |

## 平成14年度 センター利用者一覧

### A. 本館（247名）

#### 理学部・理学研究科（23名）

生命理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻 基本粒子研究室（2名）

中村 光廣, 中村 琢

生命理学研究科 物質理学専攻 生物化学研究室（7名）  
遠藤斗志也, 辻 正博, 西川 周一, 高橋 貴士,

篠田 佳宏, 山本 林, 江崎 雅俊

生命理学研究科 生命理学専攻 機能調節学講座 超分子システム学研究グループ（4名）

武内 恒成, 房岡 恵理, 中田千枝子, 玉田 一生

生命理学研究科 生命理学専攻 超分子機能学講座 感覚運動研究グループ（3名）

葉師 寿治, 小嶋 勝, 依光 朋宏

理学部 地球惑星科学科 地球惑星進化学（2名）

若木 重行, 加藤 宏樹

理学部 物理学科実習（2名）

田原 譲, 稲垣 貴也

理学部 分子生物・生物学科実習（3名）

高木 新, 西岡 典子, 小川 和子

#### 医学部・医学研究科（13名）

医学研究科 分子総合医学専攻 病態内科学講座（1名）  
本多 隆

医学研究科 分子総合医学専攻 病態内科学講座 病態修復内科学 [環医研 内分泌・代謝]（1名）  
村上隆一郎

医学研究科 細胞情報医学専攻 脳神経病態制御学講座  
脳神経外科学（1名）

若林 健一

医学研究科 機能構築医学専攻 病態外科学講座 病態制御外科学 [環医研 発生・遺伝]（1名）  
水野 豊

医学研究科 機能構築医学専攻 病態外科学講座 病態制御外科学 [環医研 内分泌・代謝]（1名）  
小林 宏暢

医学研究科 機能構築医学専攻 病態外科学講座 内分泌・移植外科学 [環医研 内分泌・代謝]（1名）  
日比 八束

医学研究科 機能構築医学専攻 運動・形態外科学講座  
整形外科学 [環医研 内分泌・代謝]（1名）

光山 浩人

医学研究科 社会医学系 健康増進医学（2名）

越中 敬一, Ameria Viana

医学研究科 健康社会医学専攻 社会生命科学講座（2名）  
Gustavo Baggiotto, 秦 柏林

保健学科 放射線技術科学専攻 基礎放射線技術学専攻（1名）

緒方 良至

保健学科 放射線技術科学専攻 医用放射線技術学講座（1名）  
宮原 洋

### 工学部・工学研究科（33名）

#### 工学研究科 生物機能工学専攻 遺伝子工学講座（17名）

西島 謙一, 小野健一郎, 堂田 丈明, 稲吉 勇仁,  
能見 尚子, 片岡 洋平, Dinh Gia Khanh,  
坪田 明子, 高橋 幹雄, 山口 和久, 江坂 和久,  
伊藤 俊成, 橋本 健志, 河野 健, 河辺 佳典,  
岩田 健一, 堀田 秋津

#### 工学研究科 結晶材料工学専攻 光エネルギー結晶工学講座（2名）

松井 正顕, 浅野 秀文

#### 工学研究科 材料機能工学専攻 材料物性機能学講座（3名）

大森 和彦, 土井 正晶, 清水 利文

#### 工学研究科 原子核工学専攻 原子核計測学講座（1名） 渡辺 賢一

#### 工学研究科 原子核工学専攻 原子核計測学講座[宮原研]（1名）

加藤 佳志

#### 工学研究科 原子核工学専攻 エネルギー環境工学講座（2名）

飯田 孝夫, 小金澤孝之

#### 工学研究科 地圈環境工学専攻 土壌地下水保全 [難処理グループ]（3名）

加藤 知成, 山口 理帆, 河合 桃子

#### 工学研究科 地圈環境工学専攻 地圈空間設計学講座[難処理グループ]（1名）

井上 康

#### 工学研究科 エネルギー理工学専攻 応用核物理学講座（2名）

柴田 理尋, 末松 倫

#### 工学研究科 原子核工学専攻 [理工総研 第6]（1名） 杉山 一慶

### 農学部・生命農学研究科（114名）

#### 生物機構・機能科学専攻 分子細胞機構学講座 [微生物学]（9名）

饗場 浩文, 山田 壽美, 松鹿 昭典, 今村 純,  
青山 桂輔, 中道 範人, 寺田 和典, 大城 智子,  
杉浦 雅仁

#### 生物機構・機能科学専攻 生物機能分化学講座 [資源昆虫学]（9名）

柳沼 利信, 新美 輝幸, 岩堀 智子, 加藤 泰弘,  
桑山 久史, 松本 具子, 光增可奈子,  
Rubio Raquel, 高橋 正樹

#### 生物機構・機能科学専攻 資源生物機能学講座 [植物病理学]（15名）

道家 紀志, 川北 一人, 吉岡 博文, 加藤 新平,  
口村 和男, 山本 文子, 小林光智衣, 山下 真生,  
片山 博之, 大浦 生子, 真弓 大伸, 桑原 賴人,  
山溝 千尋, 伊藤 靖浩, 中嶋 英裕

#### 生物機構・機能科学専攻 バイオダイナミクス講座 [植物病理学]（9名）

柘植 尚志, 八田理恵子, 井上 伊織, 小原 敏明,

今崎 亜依, 岡田 和秀, 高岡 信也, 播本 佳明,  
神田 裕之  
生物情報制御専攻 分子情報制御講座〔植物病理学〕(1名)  
田中 孝欣  
応用分子生命科学専攻 応用遺伝・生理学講座〔動物機能学〕(12名)  
斎藤 昇, 塚田 光, 荒川 耕児, 山本 一郎,  
高木 惣一, 市川 耕平, Upi Chairun Nisa,  
野村 美冴, 森 正彦, 池上 英宏, 河 燕ジュ,  
斎藤めぐみ  
附属農場 草地学〔動物機能学〕(2名)  
喜多 一美, 長尾 健二  
応用分子生命科学専攻 バイオモデリング講座〔動物行動統御学〕(10名)  
吉村 崇, 安尾しのぶ, 岡林 生才, 林 憲子,  
渡辺 剛史, 渡邊 美和, 坂巻 大岳, 朱 聰,  
山村 崇, 小林 淳哉  
生物機構・機能科学専攻 生物機能分化学講座〔動物比較情報学〕(1名)  
後藤 麻木  
応用分子生命科学専攻 応用遺伝・生理学講座〔動物細胞学〕(3名)  
武居 幸子, 水戸 修平, 清水 美帆  
応用分子生命科学専攻 応用遺伝・生理学講座〔動物生殖学〕(10名)  
前多敬一郎, 上野山賀久, 丹羽 洋子,  
エスタシオ マリア アメリタセリノ, 森山隆太郎,  
木下 美香, 田中 晃, Somchai Sajapitak,  
縣 佐知子, Maria Catalina Tan  
応用分子生命科学専攻 バイオモデリング講座〔動物生殖学〕(3名)  
束村 博子, 吉田 恵子, 山田 俊児  
応用分子生命科学専攻 生命機能化学講座〔生理活性物質化学〕(7名)  
松林 嘉克, 岡田 正弘, 内田 裕子, 小川 真理,  
丹羽 正晃, 池田 恭也, 薦田 昌純  
生物圈資源学専攻 生物圈動態論講座〔環医研 発生・  
遺伝〕(1名)  
鈴木 大輔  
資源生物環境学科  
〔植物病理学〕(3名)  
出口 友美, 刀祢千代里, 池田 直希  
〔動物行動統御学〕(2名)  
小林 敦子, 西村 敦子  
〔動物生殖制御学〕(1名)  
榎原 基嗣  
応用生物科学科  
〔生理活性物質化学〕(5名)  
深見 健一, 佐藤 黙, 木原ひとみ, 大西 裕介,  
池田 恭也  
共通 アイソトープ実験室(2名)  
内藤 壽朗, 杉本 和弘  
応用生物化学科 学部実習(6名)  
人見 清隆, 小林 哲夫, 田上新次郎, 加藤 圭一,  
森山 龍一, 昌山 敦  
資源生物環境学科 実習(3名)  
宮田 正, 田中 利治, 白武 勝裕

情報文化学部 自然情報学科 情報機構学講座(2名)  
小木曾基式, 森 昌弘  
人間情報学研究科(1名)  
物質・生命情報学専攻 環境システム論(1名)  
廣田 昌大  
環境学研究科(16名)  
地球環境科学専攻 地球化学分野(9名)  
田中 剛, 南 雅代, 仙田 量子, 柴田信之介,  
林 隆正, 織田 周平, 武邊 勝道, 鈴木佐知子,  
梅本 順史  
環境学研究科 地球環境科学専攻 放射線・生命環境科学分野(3名)  
伊藤 茂樹, 出路 静彦, 山本 誠  
環境学研究科 都市環境学専攻 環境機能物質学講座(3名)  
佐々木教祐, 師橋賢太郎, 星川 直輝  
地球環境科学専攻 大気水圏科学系 地球環境変動論講座(1名)  
増澤 敏行  
環境医学研究所(18名)  
分子・細胞適応部門 内分泌・代謝分野(6名)  
神部 福司, 末田 香里, 大森 幸子, 河野 節子,  
林 良敬, 曹 霞  
分子・細胞適応部門 発生・遺伝分野(7名)  
村田 善晴, 加納 安彦, 村瀬 孝司, 早坂 静,  
武内 陽子, 星野 伸, 梶村 益久  
器官系機能調節部門 神経性調節分野(3名)  
水村 和枝, 小崎 康子, 片野坂公明  
器官系機能調節部門 循環器分野(2名)  
李 鍾國, 史 格茜  
地球水循環研究センター(1名)  
広域第一研究分野(1名)  
鈴木 光次  
総合保健体育科学センター(2名)  
押田 芳治, 長崎 大  
生物分子応答研究センター(1名)  
動物機能統御部門 純系動物開発部門(1名)  
依田 欣哉  
理工科学総合研究センター(1名)  
総合エネルギー科学 第6研究室(1名)  
田辺 哲朗  
遺伝子実験施設(5名)  
小保方潤一, 岩瀬 亮, 宮本 徹也, 蜂須 麗,  
九町 健一  
難処理人工物研究センター(5名)  
難処理大量人工物無害化処理研究(4名)  
片山 新太, 船坂 敬子, 金 孝根  
Truong Hong Tien

難処理大量人工物無害化処理研究 [工・生物機能第3講座]

(1名)

三宅 克英

物質科学国際研究センター (1名)

吉久 徹

アイソトープ総合センター (9名)

西澤 邦秀, 竹島 一仁, 佐瀬 卓也, 坂根 仁,  
前越 久, 小島 久, 近藤 真理, 綾 千恵子,  
小島 美紀

アイソトープ総合センター分館 (3名)

安達 興一, 岩本 隆司, 濱田 信義

B. 分館 (293名)

医学部 (292名)

医学科・医学研究科 (292名)

細胞情報医学専攻 細胞科学講座 細胞生物物理学

生理2 (1名)

坂口 菜朋子

分子総合医学専攻 生物化学講座 分子生物学／生体  
高分子学 生化1 (16名)

門松 健治, 村松 壽子, 市原 啓子, 山本 智史,  
SALAMA RAGAA, 武井 佳史,  
ELFASAKHANY FATHY, 陳 国云,  
林 健司, 田口 栄一, 劉 大革, ゾウ 鵬,  
陳 森, 小田 喜博, 張 皓チン, 陳 巍

分子総合医学専攻 生物化学講座 分子細胞化学／疾  
病遺伝子学 生化2 (13名)

古川 鋼一, 浦野 健, 古川 圭子, 中村 曜子,  
岩村 康一, 土田 明子, 西尾 将史, 徳田 典代,  
杉浦 一充, 矢野 雅子, 小木曾 学, 奥田 徹哉,  
東元 健

細胞情報医学専攻 細胞科学講座 細胞情報薬理学

薬理 (18名)

深田 正紀, 深田 優子, 有村奈利子, 中川 誠人,  
木村 俊秀, 西村 隆史, 天野 瞳紀, 田谷真一郎,  
河野 洋治, 前田 彰男, 金児 貴子, 渡辺 崇,  
坪井 大輔, 中山 雅敬, 匹田 貴夫, 吉村 武,  
渡邊 博康, 則竹 淳

機能構築医学専攻 病理病態学講座 腫瘍病理学／神  
経機能病理学 病理2 (13名)

市原 正智, 村雲 芳樹, 村上 秀樹, 岩田 洋介,  
下山 芳江, 黒川 景, 福田 敏史, 川井 久美,  
橋本 瑞生, 時々輪真由美, 金 納, 児玉 良典,  
内田真由実

分子総合医学専攻 微生物・免疫学講座 分子病原細  
菌学／耐性菌制御学 細菌 (6名)

長谷川忠男, 鳥居 啓三, 橋川真之介, 山田 景子,  
伊藤 千里, 武野 彰

分子総合医学専攻 微生物・免疫学講座 分子細胞免  
疫学／免疫細胞動態学 免疫 (11名)

鈴木 治彦, 杜 軍, 戴 研, 横山 稔厚,  
HOSSAIN MD KHALED, 武田湖州惠,  
川本 善之, 坪井 秀夫, 馬 秀揚,  
MUHAMIN RIFAI, 劉 鉄

附属病態制御研究施設 生体防御研究部門 (9名)

松口 徹也, MUSIKACHAROEN TIPAYARATN,

安間 哲宏, 原 朋広, 千葉 紀香, 増田 章男,  
富田 貴子, 大畠 六宏, 今西 貴之

附属病態制御研究施設 ウィルス感染研究部門 (6名)

五島 典, 大黒 徹, 山内 洋平, 腰塚 哲朗,  
野沢 直樹, 松崎 明男

附属病態制御研究施設 がん細胞研究部門 (8名)

小泉 恵子, 鈴木 元, 武村 政春,  
SIRIPAN LIMSIRICHAIKUL, 新美 敦子,  
光松 章子, 田中 活水, DUMITRU MARINELA

附属病態制御研究施設 分子病態研究部門 (10名)

浜口 道成, 千賀 威, AYE AYE THANT,  
松田 覚, MYAT LIN OO, 内藤 裕子,  
AMIN A.R.M. RUHUL, 莓谷 育克, 長谷川仁紀,  
黄 鵬宇

アイソトープ (5名)

安達 興一, 岩本 隆司, 濱田 信義, 中村 嘉行,  
原田 恵子

機能構築医学専攻 機能形態学講座 分子細胞学 解  
剖1 (1名)

中村 典子

機能構築医学専攻 機能形態学講座 細胞生物学 解  
剖3 (1名)

西沢 祐治

分子総合医学専攻 病態内科学講座 分子細胞内科学  
／器官制御内科学 第2研究室 (12名)

村手 隆, 木下 朝博, 浅野 治彦, 伊藤 達也,  
黒川 敏郎, 杉崎 千穂, 幡野その子, 弓削 征章,  
須山 孝宏, 李 英花, 大野 稔人, 満間 綾子

分子総合医学専攻 病態内科学講座 分子細胞内科学  
／器官制御内科学 第3研究室 (16名)

小嶋 哲人, 松下 正, 恵美 宣彦, 山本 晃士,  
安部 明弘, 唐渡 雅行, 早川 正哉, 橋沢 敏也,  
柳田 正光, 宮田 泰彦, 岡本 充功, 綿本 浩一,  
蟹江 匡治, 山本 一仁, 澤 正史, 梶口 智弘

分子総合医学専攻 病態内科学講座 分子細胞内科学  
／器官制御内科学 第5研究室 (23名)

岩崎 泰正, 三浦 義孝, 鈴木 敦詞, 尾崎 信暁,  
村瀬 孝司, 有馬 寛, 月山 克史, 立川 和重,  
石崎 誠二, 加藤 陽子, 有吉 陽, 吉田 昌則,  
横井 朋子, 近藤 紀子, 梶村 益久, 佐藤 郁子,  
山本 直樹, 垣田 彩子, 桑原志のぶ, 浅井 真人,  
加藤 義郎, 木下 教子, 坂野 優一

分子総合医学専攻 病態内科学講座 分子細胞内科学  
／器官制御内科学 第6研究室 (8名)

長谷川好規, 川部 勤, 今泉 和良, 関戸 好孝,  
橋本 直純, 伊藤 源士, 岡本 真和, 小島 克之

分子総合医学専攻 病態内科学講座 分子細胞内科学  
／器官制御内科学 第7研究室 (4名)

竹下 享典, 前田 健吾, 鈴木 徳幸, 林 瞳晴

分子総合医学専攻 病態内科学講座 分子細胞内科学  
／器官制御内科学 第8研究室 (7名)

楠神 和男, 伊奈 研次, 都築 智之, 野畠 和夫,  
前田 修, 久野 裕司, 西脇 肇

分子総合医学専攻 病態内科学講座 病態修復内科学  
／機能調節内科学 第3研究室 (1名)

奥村 健二

分子総合医学専攻 病態内科学講座 病態修復内科学  
／機能調節内科学 第4研究室 (2名)

片野 義明, 本多 隆

分子総合医学専攻 病態内科学講座 病態修復内科学  
／機能調節内科学 第3研究室5(5名)  
成瀬 達, 北川 元二, 石黒 洋, 水野 伸匡,  
馬渕 龍彦

分子総合医学専攻 病態内科学講座 病態修復内科学  
／機能調節内科学 第6研究室(4名)  
大宮 直木, 新美 親紀, 大山 格, 松浦 哲生

分子総合医学専攻 病態内科学講座 代謝病態内科学  
／免疫応答内科学 肝臓研究室(3名)  
吉岡健太郎, 石上 雅敏, 渡辺 一正

分子総合医学専攻 病態内科学講座 代謝病態内科学  
／免疫応答内科学 腎臓研究室(9名)  
丸山 彰一, 佐藤 和一, 福田 直行, 加藤佐和子,  
坪井 直毅, 河合 華代, 森永 貴理, 小杉 智規,  
八尾村多佳朗

分子総合医学専攻 病態内科学講座 代謝病態内科学  
／免疫応答内科学 糖尿病研究室(12名)  
成瀬 桂子, 加藤 宏一, 中島英太郎, 水林 竜一,  
渡辺 源市, 神谷 英紀, 三輪 一真, 秋山 昇,  
李 炳國, 小林 泰子, 渡会 敦子, 中江 美佳

機能構築医学専攻 病態外科学講座 器官調節外科学  
1外 ツモール(9名)  
古田 美保, 國料 俊男, 広松 孝, 小林 聰,  
窪田 智行, 谷村 葉子, 笹本 彰紀, 安部 哲也,  
横山 真也

機能構築医学専攻 病態外科学講座 病態制御外科学  
／内分泌・移植外科学 癌研究室(7名)  
日比 健志, 中山 裕史, 高瀬 恒信, 今澤 正彦,  
藤竹 信一, 坪井 賢治, 三浦 進

機能構築医学専攻 病態外科学講座 病態制御外科学  
／内分泌・移植外科学 肝臓研究室(3名)  
竹田 伸, 杉本 博行, 大河内 治

機能構築医学専攻 病態外科学講座 病態制御外科学  
／内分泌・移植外科学 移植研究室(2名)  
長坂 隆治, 有川 智子

機能構築医学専攻 運動・形態外科学講座 整形外科学  
整形外(1名)  
和泉 聖子

健康社会医学専攻 発育・加齢医学講座 産婦人科学  
／生殖腫瘍制御学(19名)  
吉川 史隆, 野村 誠二, 安藤 寿夫, 井筒 一彦,  
古郡 和徳, 板倉 敦夫, 大野 泰正, 久野 尚彦,  
小谷 芳明, 三井 崇, 梶山 広明, 村田 泰隆,  
荒木 雅子, 竹内 幹人, 野村 麻実, 鈴木 正樹,  
伊藤 友美, 生駒 容子, 小林 穂波

細胞情報医学専攻 頭頸部・感覺器外科学講座 眼科学(1名)  
吉田 統彦

健康社会医学専攻 発育・加齢医学講座 小児科学  
小児 免疫(2名)  
蒲池 吉朗, 加藤久美子

健康社会医学専攻 発育・加齢医学講座 小児科学  
小児 血液(1名)  
工藤 寿子

機能構築医学専攻 生体管理医学講座 麻酔・蘇生医学 麻酔(1名)  
杉本 憲治

細胞情報医学専攻 頭頸部・感覺器外科学講座 顎頸面外科学／咀嚼障害制御学 口腔外(1名)  
浜村 和紀

細胞情報医学専攻 臨床薬物情報講座 医療薬学 薬剤(7名)  
野田 幸裕, 間宮 隆吉, 中島 晶, 永井 拓,  
吉村 正子, 水野 朋子, 山田裕一郎

機能構築医学専攻 病態外科学講座 小児外科学(1名)  
落合 恵子

健康社会医学専攻 総合管理医学講座 在宅管理医学(1名)  
安田 宜成

保健学科 放射線技術科学専攻 基礎放射線技術学講座(3名)  
青山 隆彦, 緒方 良至, 倉田 泰吉

保健学科 検査技術科学専攻 病因・病態検査学(4名)  
長瀬 文彦, 高木 義和, 中川 貴之, 佐多 章

機能構築医学専攻 病態外科学講座 胸部機能外科学／胸部構築外科学 胸部外科(4名)  
森 正一, 宇佐美範恭, 竹内 美佳, 伊藤 正夫

機能構築医学専攻 運動・形態外科学講座 形成外科学(1名)  
伊能 和彦

理学部(1名)  
理学部 理学研究科 形態統御学 神経発生生物学(1名)  
篠田 友靖

## 講習会・学部実習

(平成14年3月～平成14年7月)

### A. 本館

#### 利用者講習会（年次教育）

期日 平成14年4月3日（水）

担当者 西澤 邦秀, 佐瀬 卓也, 小島 久

受講者 57名

#### 利用者講習会（年次教育）

期日 平成14年4月4日（木）

担当者 竹島 一仁, 佐瀬 卓也, 近藤 真理

受講者 60名

#### 利用者講習会（年次教育）

期日 平成14年4月5日（金）

担当者 竹島 一仁, 佐瀬 卓也, 近藤 真理

受講者 31名

#### 利用者講習会（新入りオリエンテーション）

期日 平成14年3月14日（木）

担当者 近藤 真理

受講者 8名

#### 利用者講習会（新入りオリエンテーション）

期日 平成14年4月11日（木）

担当者 小島 久

受講者 40名

#### 利用者講習会（新入りオリエンテーション）

期日 平成14年4月26日（金）

担当者 小島 久

受講者 2名

#### 利用者講習会（新入りオリエンテーション）

期日 平成14年5月10日（金）

担当者 小島 久

受講者 12名

#### 利用者講習会（新入りオリエンテーション）

期日 平成14年5月22日（木）

担当者 小島 久

受講者 1名

#### 利用者講習会（新入りオリエンテーション）

期日 平成14年6月20日（木）

担当者 小島 久

受講者 20名

#### 利用者講習会（新入りオリエンテーション）

期日 平成14年7月19日（金）

担当者 小島 久

受講者 3名

#### R I 取扱講習会 講義－1（英語）

期間 平成14年5月13日（月）

担当者 西澤 邦秀, 安達 興一

受講者 6名

#### R I 取扱講習会 講義－2

期間 平成14年5月14日（火）

担当者 西澤 邦秀

受講者 79名

#### R I 取扱講習会 講義－3

期間 平成14年5月15日（水）

担当者 竹島 一仁

受講者 54名

#### R I 取扱講習会 講義－4

期間 平成14年4月1日（月）

担当者 西澤 邦秀

受講者 1名

#### R I 取扱講習会 講義－5（日本語）

期間 平成14年7月8日（月）

担当者 竹島 一仁

受講者 65名

#### R I 取扱講習会 講義－5（英語）

期間 平成14年7月8日（月）

担当者 西澤 邦秀, 安達 興一

受講者 4名

#### R I 取扱講習会 実習－1

期間 平成14年5月16日（木）

担当者 佐瀬 卓也, 坂根 仁, 小島 久

受講者 19名

#### R I 取扱講習会 実習－2

期間 平成14年5月17日（金）

担当者 佐瀬 卓也, 坂根 仁, 西澤 邦秀

受講者 19名

#### R I 取扱講習会 実習－3

期 間 平成14年5月20日（月）

担当者 佐瀬 卓也, 坂根 仁, 竹島 一仁

受講者 16名

#### R I 取扱講習会 実習－4

期 間 平成14年5月21日（火）

担当者 坂根 仁, 佐瀬 卓也, 小島 久

受講者 18名

#### R I 取扱講習会 実習－5

期 間 平成14年5月22日（水）

担当者 佐瀬 卓也, 坂根 仁, 竹島 一仁

受講者 19名

#### R I 取扱講習会 実習－6

期 間 平成14年5月23日（木）

担当者 坂根 仁, 佐瀬 卓也, 小島 久

受講者 17名

#### R I 取扱講習会 実習－7

期 間 平成14年4月2日（火）

担当者 佐瀬 卓也

受講者 1名

#### R I 取扱講習会 実習－8

期 間 平成14年7月9日（火）

担当者 佐瀬 卓也, 坂根 仁

受講者 17名

#### R I 取扱講習会 実習－9

期 間 平成14年7月10日（水）

担当者 坂根 仁, 佐瀬 卓也

受講者 16名

#### R I 取扱講習会 実習－10

期 間 平成14年7月11日（木）

担当者 佐瀬 卓也, 坂根 仁

受講者 13名

#### 第48回 X線取扱講習会

期 間 平成14年5月30日（木）

担当者 西澤 邦秀, 飯田 孝夫, 竹島 一仁

受講者 143名

#### 第49回 X線取扱講習会

期 間 平成14年5月31日（金）

担当者 西澤 邦秀, 飯田 孝夫, 竹島 一仁

受講者 127名

#### 学部講習（講義）臨時

[理学部物理学科・第3種（X線）認定講習]

期 間 平成14年4月10日（水）

担当者 田原 讓, 村上 緑

受講者 23名

#### 農学部 応用生物化学科

期 間 平成14年4月11日（木）～19日（金）

担当者 人見 清隆, 小林 哲夫, 森山 龍一,

饗場 浩文, 田上新次郎 (TA),

昌山 敦 (TA), 加藤 圭一 (TA)

受講者 72名

#### 理学部 物理学科

期 間 平成14年5月30日（木）, 5月31日（金）

担当者 田原 讓, 稲垣 貴也 (TA)

受講者 32名

| 講習会名                      | 実施回数    | 日 数     | 受講者数       |
|---------------------------|---------|---------|------------|
| 利 用 者 講 習 会               | 10      | 10      | 234        |
| R I 取扱講習会(講義)<br>(実習)     | 6<br>10 | 5<br>10 | 209<br>155 |
| X 線 取 扱 講 習 会<br>(学部臨時講習) | 2<br>1  | 2<br>1  | 270<br>23  |
| 学 部 実 習                   | 2       | 9       | 104        |
| 計                         | 31      | 37      | 995        |

## B. 分館

### 再教育講習会

期日 平成14年3月4日(月)

担当者 安達 興一, 岩本 隆司, 濱田 信義,  
中村 嘉行

受講者 136名

### 再教育講習会

期日 平成14年3月5日(火)

担当者 安達 興一, 岩本 隆司, 濱田 信義,  
中村 嘉行

受講者 108名

### 再教育講習会

期日 平成14年3月13日(水)

担当者 安達 興一, 岩本 隆司, 濱田 信義,  
中村 嘉行

受講者 59名

### 再教育講習会

期日 平成14年4月9日(火)

担当者 岩本 隆司, 中村 嘉行  
受講者 7名

### 分館利用説明会

期日 平成14年4月9日(火)

担当者 岩本 隆司, 中村 嘉行  
受講者 5名

### 分館利用説明会

期日 平成14年5月28日(火)

担当者 岩本 隆司, 濱田 信義  
受講者 12名

### 分館利用説明会

期日 平成14年5月29日(水)

担当者 岩本 隆司, 中村 嘉行  
受講者 8名

### 分館利用説明会

期日 平成14年6月11日(火)

担当者 岩本 隆司, 中村 嘉行  
受講者 4名

### 分館利用説明会

期日 平成14年6月14日(金)

担当者 岩本 隆司, 濱田 信義  
受講者 1名

### 分館利用説明会

期日 平成14年6月28日(金)

担当者 岩本 隆司, 濱田 信義  
受講者 1名

### 分館利用説明会

期日 平成14年7月19日(金)

担当者 岩本 隆司, 濱田 信義  
受講者 11名

### グループ責任者講習会

期日 平成14年4月15日(月)

担当者 安達 興一, 濱田 信義, 中村 嘉行  
受講者 17名

### グループ責任者講習会

期日 平成14年4月16日(火)

担当者 安達 興一, 濱田 信義, 中村 嘉行  
受講者 9名

### X線利用説明会

期日 平成14年6月13日(木)

担当者 濱田 信義, 武井 明彦  
受講者 4名

### X線利用説明会

期日 平成14年6月19日(水)

担当者 濱田 信義, 武井 明彦  
受講者 5名

### X線再教育講習会

期日 平成14年6月13日(木)

担当者 濱田 信義, 武井 明彦  
受講者 21名

| 講習会名       | 実施回数 | 日数 | 受講者数 |
|------------|------|----|------|
| 再教育講習会     | 4    | 4  | 310  |
| 分館利用説明会    | 7    | 7  | 42   |
| グループ責任者講習会 | 2    | 2  | 26   |
| X線利用講習会    | 2    | 2  | 9    |
| X線再教育講習会   | 1    | 1  | 21   |
| 計          | 16   | 16 | 408  |

## 講習会修了者名簿

R I 講習 [第2種: 見習い期間付き, 講義のみ受講] (53名)

5月13日 (1名)

工学部・工学研究科 周 震

5月14日 (24名)

医学部・医学研究科 平井 稔久, 中出 祐介

工学部・工学研究科 加藤 悟, 児玉 浩之, 濱田 裕昭, 宮間 大介, 山田 晃平, 片岡 昭博, 寺澤 直也, 西岡 秀雄, 松井 一達, 浅井 貴博, 加藤 千豊, 佐橋 康寛, 砂田 智章, 西本 純一, 橋本 雅識, 北 泰樹, 清水 貴司, 鈴木 康悦, 芹澤 一史, 水野 賢一, 村雨 勇治, 吉田 悠也

5月15日 (7名)

工学部・工学研究科 柴田 有基, 加古 武史, 近藤 和良, 長谷川優子, 李 祐植, 井上 大那, 山澤 弘実

7月8日 (21名)

医学部・医学研究科 山田 哲也

工学部・工学研究科 立石純一郎, 高木 克彦, 伊藤 敏雄, 角田 航介, 太田 貴之, 鎌谷 裕康, 桑原 雅, 坂上 浩基, 伊藤 直人, 阪口 貴之, 鈴木 康之, 竹田 陽一, 濱口 真崇, 赤尾 公成, 鷹羽 一輝, 林 寛也, 久留 真一, 森 敬洋, 吉田 義浩

年代資料測定研究センター Rakowski Andrzej

R I 講習 [第2種: 見習い期間免除, 講義及び実習受講] (158名)

4月1日~2日 (1名)

アイソトープ総合センター 綾 千恵子

5月13日~23日 (108名)

理学部・理学研究科 山本 尚人, 栗山 靖敏, 小島 正敏, 坂口 愛沙, 有賀 昭貴, 柳瀬 寿志, 伴 尊行, 柴田 亮, 宇野麻由子, 濱田 美佳, 伊藤 紫野, 伊藤 典代, 加藤 宏樹, 若木 重行, 菊池 正也, 岡島 和裕, 夏目 光教, 渡部 豊喜, 平尾 孝憲, 安藤 邦彦, 大谷 将人, 二川原 健, 張 鮎チエ, 石川 尚人, 加藤久美子, 坪井 賢治, 炭窪 誠二, 小杉 智規, 黄 鵬宇, 振甫 久, 柴田大二郎, 鈴木 正樹, 住田 敦, 三浦 進一, 種子田 艷, 林 正幸, 小島 克之, 石川 忠雄, Viana Amelia Yumi Iqueda, 伊藤 正夫, 奥田 徹哉, 八尾村多佳朗, 福井 隆介, 章 青

工学部・工学研究科 安藤 宗稔, 岡島 宏美, 金岡 英徳, 谷澤 英樹, 寺嶋 優臣, 中 努, 三輪美希子, 京極 健司, 曽和 義幸, 佐久間靖博, 大井 和樹, 北村 宏, 沢田 享, 後藤 周作, 岡田 輝親, 鈴木 貴久, 野呂 篤史, 原田 雅史, 和田 章吾, 水谷 嘉孝, 唐 景春, 田岡 紀之, 間島 良友, 高山 寛和, 馬場 大輔, 亀谷美智康, 小野塚 敦, 笠石 昌史, 河合 桃子, 稲垣 宏樹, 岩崎 晃, 佐藤 良介, 大矢 高尚, 加藤 勝也, 小山 幸典, 吉野 正人, 竹長 勝行

農学部・生命農学研究科 大西 裕介, 田口 大夢, 藤田 昌史, 滝本 佳明, 陳 自艶, 香川 理威, 本間 崇, 山村 崇, 洪 治, 長谷川智香, 梶田 恒彦, 天野 和夫, 中根 裕美, 伊藤 靖浩, 山溝 千尋

環境学研究科 鍾山 未明, 高橋 貴文, 盧 學強, 江波 大樹, 谷脇 太白, 梅本 顕史, 井上 伸夫, 土屋 理恵, 東條 文治

遺伝子実験施設 茂森 舞

生物分子応答研究センター 犬飼 義明

年代資料測定研究センター 尾田 武文

7月8日~11日 (49名)

理学部・理学研究科 浪花 健一, 岩田久仁子, 寺尾佳代子, 立岩 信明, 中嶋 正人, 神戸中智章, Swain Kalin Elizabeth, 百武 晃宏, 福岡 創, 中川 功, 林 理恵

医学部・医学研究科 牧野 圭志, 山田裕一郎, 陳 嵐, 田口 歩, 木村 なち, 泉 七衣, 山口 知也,  
 今西 貴之, 周尾 卓也, 芥川 篤史, 横山 真也, 阪井 満, 中村 陽一, 王 作成,  
 藤井 努, 北上 富常

工学部・工学研究科 伊奈 弘善, 岩田 謙一, 梶川 卓哉, 戸田 誠一, 上野 喜昭, 鳥居 謙悟, 笠原 達也,  
 桜井 孝至, 大島 慎介

農学部・生命農学研究科 中嶋 咲子, 上坂 一馬, 中松 豊, 早川 申祐, 伊勢木智行, 渡利 純也, 池田 恒也,  
 齊藤めぐみ

人間情報学研究科 橋本 亮一, 本村 扇仁

環境学研究科 日沼 公, 福岡 正春

アイソトープ総合センター 江尾 秀美

#### X線講習 [第3種] (293名)

第48回 5月30日 (143名)

理学部・理学研究科 中川 宗生, 高瀬 宏平, 千駄 俊介, 大内 幸雄, 櫻井 陽子, 細井 宜伸, 松家 則孝,  
 横山 高博, 王 道海, 山本 尚人, 二村 卓, 立岩 信明, 岡島 和裕, 倉田 康雄,  
 伊藤 正行, 木山 隆

医学部・医学研究科 山田裕一郎, 魚返 拓利, 伊藤 達也, 山口 知也, 小島 隆生, 小林 望, 伊藤 憲治,  
 芥川 篤史, 川井 覚, 坂野比呂志, 石川 尚人, 振甫 久

工学部・工学研究科 春日 善行, 高橋 裕喜, 則竹 大介, 深谷 哲生, 本田 晃久, 水野 博之, 井上 真仁,  
 坂口 正浩, 中本 孝, 松原 史彦, 奥村 真, 加藤 夕子, 河野 隆太, 鈴木 聰司,  
 新保 陽子, 今田 圭一, 近藤 祐介, 林本 泰彰, 山崎 健, 山崎 浩史, 尾崎 洋子,  
 Cetin Hikmet, 三輪由紀子, 松田 賢司, 今井 浩司, 福田 英俊, 水野 賀夫,  
 河口 祐輝, 三原 直人, 片岡 昭博, 前原 聰史, 助廣 朱美, 伊藤 健宏, 久世 和奈,  
 小瀬 晃宏, 佐藤 良輔, 新川 嘉英, 角川 敦哉, 伊藤 直人, 阪口 貴之, 鈴木 康之,  
 竹田 陽一, 濱口 真崇, 浅見 彰, 尾崎 茂人, 西井 清人, 岩瀬 譲, 岡林 功介,  
 下出 晃広, 新里 喜文, 服部 政隆, 黒田 将支, 大丸 智弘, 西岡 輝, 彦坂 年輝,  
 伊藤 智哉, 真貝 寛之, 高橋 弘樹, 河合 雅典, 土肥 宜悠, 服部 豊, 松本 恵介,  
 神藤 健, 原 航平, 山本 右, 浅岡 博子, 金森 晃宏, 渡邊 有子, 石川 雄三,  
 鈴木 貴久, 石橋 英章, 大橋 菜芳, 加古 武史, 近藤 和良, 長谷川優子, 小杉 裕士,  
 篠原 貴司, 井村 幸央, 岡本 健, 小林 桑幸, 許粥 源, 水谷 彰宏, 川端 悠介,  
 金子 昌弘, 山口 雅史, 神谷 保徳, 渡會 容史, 北 泰樹, 飯塚 洋晴, 志知 哲也,  
 藏田 寿彦, 花木 寛, 安田 周史, 山崎 泰正, 今村 貴博, 今里 香恵, 山川 晃司,  
 鈴木 崇雅, 中野 裕亮, 五藤 秀俊, 大澤 高行, 梶田 一平

農学部・生命農学研究科 齊藤めぐみ

人間情報学研究科 橋本 亮一, 三島 大右

環境学研究科 盧 学強, 上田 裕之, 鳴海亜希子, 原田 潮

環境医学研究所 伊藤 淳

難処理人工物研究センター 高 寧峰, 張 付申, 小島 義弘

物質科学国際研究センター 飯森 俊文

ベンチャー・ビジネス・ラボラトリ ー 石川 敦史

第49回 5月31日 (127名)

理学部・理学研究科 岡崎 俊也, 伊藤 靖浩, 金井 要, 坪井 一真, 林 直樹, 吉田 一紀, 柴田 亮,  
 岩瀬 亮

医学部・医学研究科 山田 景子, 平井 稔久, 今釜 史郎

工学部・工学研究科 大矢 正幸, 奥田 正俊, 清水 泰光, 高橋 修司, 松葉 聰, 宮間 大介, 山田 晃平,  
 児玉 浩之, 加藤 悟, 濱口 裕昭, 阪本 壮志, 伊東 裕二, 安達 康夫, 飯尾 和典,  
 金川 幸司, 猪木迫 聰, 林 久雄, 大久保和哉, 西岡 秀雄, 有吉 恵子, 種田 智,  
 金子 幸広, 藤塚 良太, 山矢 隼, 柴田 有基, 寺澤 直也, 鎌谷 裕康, 小田切俊雄,  
 桑原 雅, 坂上 浩基, 石川 治雄, 井上 智博, 神谷 正治, 水谷 友紀, 加藤 拓,

徳田 公平, 酒井 隆, 赤尾 公成, 鷹羽 一輝, 林 寛也, 久留 真一, 森 敬洋,  
吉田 義浩, 浅井 貴博, 觀野 拓志, 倉知三香子, 後藤 宏太, 永利 修平, 松野 広樹,  
沢井 正人, 高津 康司, 新川 喜弘, 増渕 巧, 水野 俊哉, 三谷 周平, 福澤 祐馬,  
水野 将範, 三好 秀暁, 中村 剛, 中原 陽一, 平光 圭, 小林 才輝, 宮澤 航,  
水谷 友則, 板倉 剛, 加藤 千豊, 土屋 陽亮, 林 一彦, 西尾 直美, 小牧 孝直,  
小山 幸典, 山口 敦, 村上雄一朗, 久米 裕二, 王 瑞雪, 李 庚冕, 島田 里美,  
立石純一郎, 花輪 雅史, 劉 曉峻, 佐竹 正城, 世古 明義, 田岡 紀之, 竹内正太郎,  
角田 航介, 仲 敬史, 水谷 祐輝, 大島 慎介, 大林 正彦, 河合 俊明, 成瀬 裕章,  
市川 真朗, 杉本 喬紀, 空 重希, 田中 大介, Yahya Sadeghi, 朝岡 啓,  
後藤 道典, 藤崎 真司, 村井 盾哉, 生熊 聰一, 鈴木 彰, 本間浩一郎, 松下 明生,  
石川 義人, 内藤 利光, 永尾 理, 脇田 和弥

農学部・生命農学研究科

環境学研究科

年代資料測定研究センター

物質科学国際研究センター

三村 久敏

東條 文治, 井上 伸夫, 土屋 理恵, 福岡 正春

尾田 武文

菅井 俊樹, 関 一彦

#### ○ 学部講習（講義）臨時 [第3種] (23名)

4月10日 (23名)

理学部物理学科 青木 康一, 石井 邦明, 石村 仁志, 伊藤 篤史, 巍佐 正智, 上野 雅之, 岡田 千丈,  
恩田 航平, 栢本 啓祐, 木野下寛典, 都筑 正憲, 富田 晃弘, 鳥居 和史, 中島 正雄,  
西根 達郎, 平野 大祐, 福田 努, 古橋 祐介, B.E.Bassim, 松下 祐樹,  
丸居 和也, 山崎 陽介, 朝倉 景一

## センターを利用しての学位授与者

A. 本館

| 学部          | 所属                              | 氏名                | テーマ   |    |
|-------------|---------------------------------|-------------------|---|----|
| 理学部・理学研究科   | 素粒子宇宙物理学専攻 基本粒子研究室              | 中村 琢              | OPERA実験におけるECC検出器を用いた飛跡検出の研究  | 修士 |
|             | 生命理学専攻 機能調節学講座<br>超分子システム研究グループ | 房岡 恵理             | 神経特異的 Ig 細胞接着分子群の解析のための新しいモデル動物系の構築   | 修士 |
|             | 生命理学専攻 超分子機能学講座<br>感覺運動研究グループ   | 小嶋 勝              | Na <sup>+</sup> 駆動型ベンモーター構成因子PomA/B複合体精製の再検討  | 修士 |
| 医学部・医学研究科   | 細胞情報医学専攻 脳神経病態制御学講座<br>脳神経外科学   | 加藤 美穂子            | Expression of PPARGamma and its liganddependent growth inhibition in human brain tumor cell lines.              | 博士 |
|             | 機能構築医学専攻 病態外科学講座<br>病態制御外科学     | 柴田 有宏             | Inhibition of NF-kappaB activity decreases the VEGF mRNA expression in MDA-MB-231 breast cancer cells.          | 博士 |
| 工学部・工学研究科   | 生物機能工学専攻 遺伝子工学講座                | 渡辺 正樹             | 糖鎖工学的応用を目指した微生物夾膜多糖合成系遺伝子群の研究   | 博士 |
|             |                                 | 稻吉 勇仁             | 肝細胞分化におけるクロマチンリモデリング因子の機能解析   | 修士 |
|             |                                 | 佐野 秀祐             | オボアルブミン遺伝子の発現制御に関わる染色体構造の解析   | 修士 |
|             | 原子核工学専攻 エネルギー材料化学講座             | 田口 晋平             | 冷却型CCDカメラによる中性子ラジオグラフィの定量性向上実験  | 修士 |
|             | 原子核工学専攻 原子核計測学講座                | 藤木 一雄             | 高精度 $\gamma$ 線検出効率曲線による $\gamma$ 線放出率の精密測定  | 修士 |
|             | 原子核工学専攻 エネルギー環境工学講座             | 吉迫 公一             | コンクリートの放射化による生成トリチウムの定量   | 修士 |
|             |                                 | 斎藤 憲一郎            | 大気中のHTOのウォッシュアウト評価に関する研究  | 修士 |
|             | 地圈環境工学専攻 土壤地下水保全工学講座（難処理）       | 梶浦 章太郎            | 油成分で汚染した土壤中の微生物群の動態   | 修士 |
| 農学部・生命農学研究科 | 生物機構・機能科学専攻 分子細胞機構学講座 微生物学      | 中道 範人             | 分裂酵母における情報伝達機構の解析   | 修士 |
|             |                                 | 伊藤 久美子            | カイコ休眠卵におけるグリセロールキナーゼの発現解析   | 修士 |
|             |                                 | 大島 宏之             | 昆虫の性差に関する分子生物学的研究-特にカイコ Sex-lethal (イタリック) 及びdoublesex (イタリック) 相同遺伝子の発現解析-                                      | 修士 |
|             |                                 | 三輪 雅代             | 昆虫翅形成遺伝子の単離と機能解析  | 修士 |
|             | 生物機構・機能科学専攻 資源生物機能学講座 植物病理学     | 小田村 勝征            | 疫病菌の感染に対するジャガイモ植物の初期応答におけるボテトレクチンの役割に関する研究  | 修士 |
|             |                                 | 中島 和美             | ジーンサイレンシングによる防御応答に関する遺伝子の機能解析   | 修士 |
|             |                                 | 沼田 紀子             | ジーンサイレンシングによるオキシダティブバーストに関する遺伝子の機能解析  | 修士 |
|             | 応用分子生命科学専攻 生命機能化学講座 生理活性物質化学    | 後藤 孝信             | 植物細胞増殖因子PSKのcDNAクローニングと機能解析   | 修士 |
|             |                                 | 中山 大輔             | 高等植物におけるチロシン硫酸化酵素に関する研究   | 修士 |
|             |                                 | 荒川 貴美子            | Estrogen dependency of the suppression of luteinizing hormone secretion during lactation in the rat.            | 修士 |
|             | 応用分子生命科学専攻 応用遺伝・生理学講座 動物生殖制御学   | Somchai Sajapitak | Regulation of reproductive functions by metabolic cues associated with fatty acids availability in female rats. | 修士 |
|             |                                 | 船坂 敬子             | 土壤中でフェノールを分解資化する微生物群の動態   | 修士 |
| 人間情報学研究科    | 物質・生命情報学専攻 生物システム論              | 高畠 結花             | XenopusのTbx遺伝子、Tbx2/3/4/5に関する研究   | 博士 |
|             | 物質・生命情報学専攻 環境システム論              | 伊藤 茂樹             | Imaging Plate を用いる高感度I-123甲状腺摂取率検査法の開発  | 修士 |
|             |                                 | 出路 静彦             | 携帯電話機の高周波電磁場が電子ポケット線量計に及ぼす影響  | 修士 |
| 環境医学研究所     | 分子・細胞適応部門 発生・遺伝分野               | アイシャ・シディック        | ZAK1-4mRNAの発現とこれにおよぼす甲状腺機能低下症の影響  | 博士 |

## B. 分館

| 学 部       | 所 属                               | 氏 名    | テ マ   |    |
|-----------|-----------------------------------|--------|---|----|
| 医学部・医学研究科 | 分子総合医学専攻 生物化学講座 分子生物学             | 武井 佳史  | ミッドカインアンチセンスオリゴヌクレオチドを用いた癌治療  | 博士 |
|           | 分子総合医学専攻 微生物・免疫学講座 分子細胞免疫学        | 戴 研    | 細胞性免疫を起動することによって漢方薬の十全大補湯がRETトランジエニックマウスに発生する黒色腫の成長を抑える作用について   | 博士 |
|           | 機能構築医学専攻 病理病態学講座<br>腫瘍病理学・神経機能病理学 | 渡辺 剛   | MEN2A, 2B型変異を有するRETにより誘導される遺伝子の解析   | 博士 |
|           | 分子総合医学専攻 病態内科学講座<br>分子細胞内科学       | 関谷 佳代  | Pituitary adenylate cyclase activating polypeptide prevents cytokine-induced cytotoxicity via inhibition of inducible nitric oxide synthase expression in $\beta$ TC cells  | 博士 |
|           |                                   | 垣屋 聰   | Effects of acute hypotensive stimuli on arginine vasopressin gene transcription in the rat hypothalamus   | 博士 |
|           |                                   | 山守 越子  | Polyamine regulation of the rat proopiomelanocortin gene expression in AtT-20cells  | 博士 |
|           |                                   | 大野 城二  | Telomerase activation and p-53mutations in urethaneinduced A/J mouse lung tumor development   | 博士 |
|           | 機能構築医学専攻 病態外科学講座<br>器官調節外科学       | 吉田 克嗣  | Arg660Ser mutation in <i>Thermus aquaticus</i> DNA polymerase I suppresses T-C transitions; implication of wobble base pair formation at the nucleotide incorporation step. | 博士 |
|           | 機能構築医学専攻 生体管理医学講座<br>臨床感染統御学      | 小澤 幸泰  | Histone deacetylase 3 associates with and represses the transcription factor GATA-2   | 博士 |
|           | 附属病態制御研究施設 がん細胞研究部門               | 登坂 亜樹  | O-helix mutant T664P of <i>Thermaus aquaticus</i> DNA polymerase I: altered catalytic properties for incorporation of incorrect but not correct nucleotides.                | 博士 |
|           |                                   | 水谷 有紀子 | Cloning and expression of rat neutral sphingomyelinase: enzymological characterization and identification of essential histidine residues.                                  | 博士 |
|           |                                   | 鈴木 進   | Characterization of the human DNA polymerase $\delta$ catalytic subunit expressed by a recombinant baculovirus.   | 博士 |
|           | 附属病態制御研究施設 生体防御研究部門               | 劉 鉄    | Differences in interleukin-12 and -15 production by dendritic cells at the early stage of listeria monocytogenes infection between BALB/c and C57 BL/6 mice.                | 博士 |

## 放射線安全管理室からのお知らせ

2002年度後期予定

### ●本館●

|       |                                 |            |                 |  |
|-------|---------------------------------|------------|-----------------|--|
| 10月   | 冷暖切替                            | 3月         | 2003年度利用申請      |  |
| 11月   | 漏電調査                            |            | 2003年度健康診断手続き   |  |
| 12月   | 2期期末チェック（～12/24）                |            | 3期期末チェック（～3/27） |  |
| 2003年 | (新入オリエンテーションは、毎月一回開催、開催日は掲示します) |            |                 |  |
| 1月    | 3期利用開始（1/8）                     | 3月         |                 |  |
| 2月    | 施設・設備点検                         | 2月 施設・設備点検 |                 |  |

### ●分館●

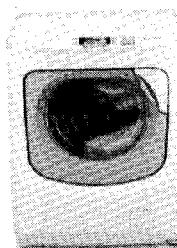
|                      |                   |                                |                         |  |  |
|----------------------|-------------------|--------------------------------|-------------------------|--|--|
| 9月                   | 3期実験計画書提出期限（9/6）  | 2月                             | 施設・設備点検                 |  |  |
| グループ責任者講習会（9/25, 27） |                   |                                | 3月 2003年度実験計画書提出期限（3/7） |  |  |
| 10月                  | 3期利用開始（10/1）      |                                | 再教育講習会（3/4, 5, 14）      |  |  |
| 12月                  | 4期実験計画書提出期限（12/5） | (分館利用説明会は、毎月一回以上開催、開催日は掲示します。) |                         |  |  |
| 2003年                | 1月 4期利用開始（1/6）    |                                |                         |  |  |
| 下半期利用料金等請求           |                   |                                |                         |  |  |

## 機 器 紹 介

新しく機器を設置しました。ご利用下さい。

### 分 館

| 機 器 名                           | 設 置 場 所   | 紹 介 説 明                          |
|---------------------------------|-----------|----------------------------------|
| ドラム式乾燥洗濯機<br>ES-WD741-V (SHARP) | 旧館1階廃棄作業室 | ・実験衣等2kg迄の洗濯が全行程90分間で完了し、着用出来ます。 |



洗濯機イメージ

|                            |           |                        |
|----------------------------|-----------|------------------------|
| PCR                        | 旧館2階共通機器室 | ・老朽化により故障したPCRを更新しました。 |
| Thermal Cycler480 (TaKaRa) |           |                        |

## 委員会の報告

第86回協議会 平成14年4月9日開催

### 審議事項

1. 助手の人事について
2. 将来構想委員会報告について
3. 協議会規程第3条第8号委員について

### 報告事項

1. 運営委員会報告について
2. 減衰槽撤去工事完了について
3. 研究生の受入について

第87回協議会 平成14年6月18日開催

### 審議事項

1. センター長候補者の選考について

### 報告事項

1. 運営委員会報告について
2. 平成14年度センター長会議について

第100回運営委員会 平成14年4月8日開催

### 審議事項

1. 助手の人事について
2. 将来構想委員会報告について

### 報告事項

1. 協議会報告について
2. 減衰槽撤去工事完了について
3. 研究生の受入について
4. 動物実験指針による動物実験委員会について

第101回運営委員会 平成14年6月12日開催

### 審議事項

1. センター長候補者推薦について

### 報告事項

1. 協議会報告について
2. 第26回国立学校アイソトープ総合センター長会議について

第102回運営委員会 平成14年7月31日開催

### 審議事項

1. 法人後のアイソトープ総合センターのあり方について
2. 平成13年度決算額（案）について
3. 平成14年度予算について
4. 平成15年度助手人事について
5. シンポジウムについて

### 報告事項

1. 協議会報告について

## ご案内

### シンポジウム

#### 小型汎用加速器の学術的応用

#### —ポジトロン核種の製造と応用—

主催：名古屋大学アイソトープ総合センター

将来構想委員会

日時：平成14年11月26日（火）

場所：名古屋大学アイソトープ総合センター

講義室

### 講師

織原彦之丞：東北大学サイクロトンR Iセンター

・教授

森 敏：東京大学農学部・教授

河裾 厚男：日本原子力研究所高崎研究所・  
主任研究員

関根 俊明：日本原子力研究所高崎研究所・  
部長

### 学内からのコメント

石垣 武男：医学系研究科・教授

一宮 彪彦：工学研究科・教授

巽 二郎：生命農学研究科・教授（予定）

## 人事異動

ーはじめましてー

坂根 仁（助手）

平成14年5月1日 採用

## 編集後記

昨年はサッカーのワールドカップがあり、日本は予選リーグをみると勝ち残り大いにもりあがった。イギリスのベッカム、ブラジルのロナウド、ドイツの守護神GKオリバー・カーンなど、その動き、存在感はすばらしかった。プロ野球セリーグは巨人の優勝、当センターの地元チームである中日ドラゴンズは3位、阪神タイガースは4位であった。星野監督が中日から阪神に移り、春先の阪神の首位独走にはくやしい思いがあったが、最後には中日の方が上位となり、溜飲が下がった。開幕前の順位予想では、中日は5位・6位とされていたのを思えば、地道にチームを整備している山田監督に拍手である。

明るいスポーツとは異なり、日本の経済情勢は相変わらずバットしない。大学が独立法人化される頃には、経済もよくなり元気な日本になってほしいものである。今は変革の時、当センターも独立法人化でどう変わって行くのだろうか。新たな時に備え、確実な歩みをしていきたいものである。

(Y. H)



### トレーサー編集委員

|     |    |    |
|-----|----|----|
| 委員長 | 西澤 | 邦也 |
| 佐   | 瀬  | 久  |
| 小   | 島  | 行  |
| 中   | 村  | 孝  |
| 山   | 岸  |    |

### Tracer 第32号

平成14年1月31日 発行

編集 名古屋大学アイソトープ総合センター教育・広報委員会  
発行 名古屋大学アイソトープ総合センター

〒464-8602 名古屋市千種区不老町

電話 <052> 789-2563

FAX <052> 789-2567

印刷 新協和印刷株式会社